

皆様、こんにちは。

本日は、令和元年春の叙勲伝達式を開催することができ大変嬉しく思います。今回伝達されるのは、新しい元号「令和」となって初の叙勲であり、さらに、今年アマゾン日本人移住90周年にあたる年でもあります。このように日本そしてブラジルの日系社会にとって重要な節目にあたる年に、当地で日本・日系社会に大きく貢献された方々の叙勲受章をお祝いできることを大変喜ばしく思います。

この度の令和元年春の叙勲において、当館管轄地域から受章されたのは、アゴスティーニョ・シバタ氏及びエルミニオ・ヒデオ・スギノ氏の2名です。本日は、シバタ氏に「旭日小綬章」を、スギノ氏に「旭日双光章」を、それぞれ伝達させていただきます。

それでは、本日ご臨席のお二人の御功績について紹介させていただきます。

アゴスティーニョ・シバタ氏は、サンパウロ州レジストロ市で生まれ、空軍士官学校を卒業後、第4管区航空司令部で勤務されました。勤勉、誠実、謙虚といった日本の伝統的価値観を大切にした献身的な仕事ぶりにより、大統領府大統領警護補佐官に抜擢され、その後3人の大統領の警護に従事されました。2003年からは空軍の歩兵科部隊を統括する空軍地上作戦センター長に就任するとともに、ブラジル空軍史上初めて歩兵科出身の将校として将軍（少将）に昇任し、日系人の地位と日本のイメージ向上に大きく寄与されました。また、日伯防衛交流基盤の強化のため、在伯日本国大使館と伯国防当局との架け橋になり、両国国防当局間の信頼関係強化に大きく貢献されました。空軍退役後も、ブラジリア日伯文化娯楽クラブの要職を務め、多くのスポーツイベントや文化行事の開催を通じて、日系コミュニティの維持・活性化に尽力されています。これら貢献を称え、本日、シバタ氏に対して「旭日小綬章」を伝達させていただきます。

次はエルミニオ・ヒデオ・スギノ氏です。パラナ州で日本語や日本文化に触れて育ったスギノ氏は、国外での大学院生活を経て、ブラジリア連邦区にて現地日系団体の各種活動に積極的に取り組み、平成27年よりブラジル中西部日伯協会連合会（FEANBRA）会長に就任されました。同会長就任以降、連邦区で最大規模である「日本祭り」を指揮し、日本文化の普及・対日理解の促進に大きく貢献されました。また、FEANBRA傘下の日本語普及協会への支援・協力

を通じて、日本語や日本文化の普及に貢献した他、日系人青年の交流活動や太鼓グループの活動支援にも尽力されました。スギノ氏は、ブラジリア日伯学生寮協会の役員として、次世代育成に重要な役割を果たす学生寮の運営にも尽力されました。さらに、農業技師として農業分野の研究にも長年携わってきたスギノ氏は、大学院や JICA 研修で得た知識をブラジルへ持ち帰り、日伯関係の深化とブラジル農業の発展に貢献されました。

これら貢献を称え、本日、スギノ氏に対して「旭日双光章」を伝達させていただきます。

改めて、この度受章された方々の御功績に敬意を表すると共に、今後の益々の御健勝をお祈り致します。また、この機会に、御家族、友人をはじめ、協力してこられた関係者の皆様に感謝するとともに、お祝い申し上げます。

#### 乾杯の挨拶

それでは、受勲者の受章を改めて祝福するとともに、御列席の全ての皆様の御繁栄 (felicidade e sucesso)、日伯友好関係の更なる発展を祈念して、乾杯！！

(了)